

地方創生推進交付金事業

スポーツとブランドが融合した「里都（さと）まちなかい」
魅力発信プロジェクト

1. 事業内容

目的

中井中央公園や里山等の地域資源を活用した里都まちスポーツと、本町の多種多様な農産物を活用した里都まちブランドの融合により、町の魅力の発信に磨きをかけ、里都まち交流拠点を中心に憩いと交流の場を提供する。人の流れを呼び込むことにより、地域の活性化を図り、まちの賑わいを創出する。

概要

○ 里都まち魅力創生拠点整備プロジェクト

交流拠点施設を充実させ、交流拠点を中心とした活動を生み出し、魅力を創出することで、交流人口の増加を図る。

○ 里都まちブランドプロジェクト

農商工・町民が連携をして、町内の農産物を活用した特産品として商品化を図り、「里都まちブランド」として認定をおこない経済活性化を図る。

○ 里都まちスポーツプロジェクト

町の特長である自然環境やスポーツ環境を活用し、スポーツの振興や健康づくり活動の推進を図るとともに、スポーツを通じて、交流人口・定住人口の増加や地域の活性化を図る。

○ 里都まちプロモーションプロジェクト

町のイメージアップと認知度向上のため、文化・自然・観光などの情報について、SNS等を積極的に用いながら、効果的な情報発信を図る。

2. 平成30年度 重要業績評価指標（KPI）

KPI	目標値	実績値（見込み）
①なかい里都まちCAFÉ事業 収入（アンテナショップ物 販・飲食売上等）	+2,700千円 （年間収入4,700千円）	+5,600千円 （年間収入12,767千円）
②社会増減と自然増減による人 口増減数	△15人 （人口減少数75人）	△9人 （人口減少数80人）
③東名高速道路秦野中井IC1 日平均利用台数	+300台 （17,100台）	△15台 （16,498台）

※目標値及び実績値ともに前年度と比べた増減

【KPI①について】

目標値は達成しており、年間収入でも目標の約2.7倍の収入となっている。年間の来客数も会計カウント数で約14,000人になる見込みで、昨年度の約1.6倍となっている。

【KPI②について】

平成28年からの平成29年の人口増減は△32人であった。それに比べると△9人となり、目標値には達していないものの人口減少数を抑えたという結果になった。また、社会増減は2年連続で△8人となったが、自然増減は出生数が42人から36人に減ったこともあり、さらに減少が進んで△72人となった。

【KPI③について】

昨年から微減となった。出口通過台数が入口通過台数に比べて減少した。

3. KPIの達成状況に対する評価

当プロジェクトを推進することで、総合戦略に掲げる「新規起業者数の増加」「交流人口の増加」「中井町を推奨している町民の増加」の目標達成も図り、人口減少に歯止めをかけていく。なかい里都まちCAFÉでは、直近の半年で新たに雑貨販売を始めた事業者が4者おり、当施設が事業規模を問わず多様な商品を販売できる場として活用されていることが分かる。ブランド認証品を購入するためやスポーツイベントで来店されたり、交流人口の増加にも寄与している。このように中井町との関係ができることで、中井町をおすすめしたい気持ちに繋がっていく。一方で、KPI②と③の結果を見ると、出生数の増加と町外（特に遠方）からの来訪に課題があると言えるため、町外での移住・交流イベントに出展し続け、町民とともに中井町の魅力情報を拡散させ、町外の子育て世代の転入促進を課題・目標として創意工夫して事業を進めていく必要がある。